

活動事例

研究会

笠間長石ブランディング研究会

支援先

笠間焼製造業界

【背景】

笠間陶芸大学校と笠間焼協同組合との共同研究（令和3年度）により開発された「笠間長石」を新しい原料として産地内で普及し、その魅力を産地内外に発信して笠間長石や笠間焼のブランディングを考える当研究会は、令和5年度からスタートしました。

【内容】

令和5年度のディスカッションを受け、今年度は協議会を立ち上げ、笠間長石を軸として笠間焼のブランディングを図るグループ展開催を目標に活動を行いました。

講師を株式会社トランク代表取締役 笹目亮太郎氏として、日本橋三越本店に於いて令和7年2月19～25日に開催するグループ展「KASAMA MADE」を計画し、このグループ展によりブランディングをめざした活動が中心となりました。活動内容は下記の通りです。

表1 活動内容

	内 容
第1回 R6.5.31	・協議会設立 ・「KASAMA MADE」展キックオフミーティング
第2回 R6.7.17	・笠間長石の生産現場見学（図1）
第3回 R6.9.18	・「KASAMA MADE」展詳細についてディスカッション
写真講座 R6.11.20	・講師：宇津井写真事務所 宇津井志穂 ・魅力的な写真撮影のコツ－座学と実習－（図2）
第4回 R6.12.18	・「KASAMA MADE」展会期前の最終連絡調整会議
第5回 R7.3.7	・振り返りミーティング ・来年度の活動について



図1 笠間長石生産現場見学



図2 写真講座 撮影事例

【活動の成果】

下記のグループ展を開催しました。来年度以降も、笠間長石をテーマとしたグループ展開催をめざして活動していく予定です。

名称 KASAMA MADE 「カタチの多様性と笠間長石の可能性」

場所 日本橋三越本店 本館6階 美術工芸サロン（東京都中央区日本橋）

出品作家 14名

基礎となった事業

令和6年度 オンリーワン技術開発支援事業（研究会）

担当グループ

陶芸人材G

グループ長

常世田 茂

TEL:0296-72-0316

会計年度職員

新島 佐知子

窯業技術G

グループ長

尾形 尚子

主任研究員

吉田 博和

主事

郡司 恋緒菜